

事業番号	08 04 40	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input checked="" type="checkbox"/> 予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	水産試験場種苗開発費				担当課	部局	農政部
						課・室	園芸畜産課
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 ◆自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産				実施期間	S56 ~

1 事業の概要

目指す姿	長野県の水産業を持続的に発展させるために、本県の特産魚である信州サーモンやシナノユキマスなどの優良な養殖用種苗のほか、冷水病等病気の無いアユ種苗を安定的に供給する。					
現状	○平成16年に種苗供給を開始した信州サーモンは順調に生産量が拡大している(H23食用魚出荷量:250トン) ○信州サーモンの赤身と対比した白身の大型マス類(イワナ三倍体)の要望がある。					
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 バイテク種苗は散逸防止など厳格な施設での生産が必要で、民間に業務を移行できない。その他種苗についても技術的に県の施設での生産が必要である。			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H25)					
	水産資源の増大及び養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、民間で技術的に生産が困難な魚種(品種)の種苗供給を安定的に行うことにより水産業振興に資する。 目標:卵113万粒、稚魚288万尾の出荷					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25実施内容	H24 (当初)	H25 (要求)	H25 (予算案)
	ニジマス種苗供給	直接	・ニジマスバイテク種苗の供給 全雌・三倍体卵100万粒、全雌・三倍体稚魚18万尾	3,298	3,298	3,298
	在来マス・信州サーモン種苗供給	直接	・信州サーモン種苗等の供給 信州サーモン稚魚30万尾 イワナ普通卵10万粒、三倍体卵 3万粒	3,277	3,371	3,371
	アユ種苗供給	直接	・アユ種苗の供給 稚魚130万尾	9,229	9,229	9,229
シナノユキマス・フナ等種苗供給	直接	・シナノユキマス種苗の供給 ふ化仔魚200万尾、稚魚10万尾 ・コイ科魚類種苗の供給 ウグイ稚魚100万尾、フナ親魚0.9トン	4,687	4,687	4,687	
イワナ三倍体種苗の飼育管理事業	直接	・イワナ三倍体種苗供給に向けた飼育管理の充実 緊急雇用2名他	0	2,486	2,486	
合計			20,491	23,071	23,071	

事業 コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	前年度繰越					
	当初予算	22,190	22,190	20,491	23,071	23,071
	補正予算			2,068		
	合計(A)	22,190	22,190	22,559	23,071	23,071
	国庫支出金					
	県債					
	その他	22,190	22,190	22,559	23,071	23,071
	一般財源					0
	決算額(B)	88,865	81,001			
概算職員数(人)	8.00	7.20	7.20	7.20	7.20	
概算人件費	66,064	59,458	59,458	59,458	59,458	
概算事業費(B(A)+C)	154,929	140,459	82,017	82,529	82,529	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
卵の出荷	110万粒	113万粒			
稚魚の出荷	288万尾	288万尾			

(注)決算額(B)は水産試験場費総額

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------